

第1号様式

徳島県知事

記載例：道府県民税・市町村民税
所得割額非課税世帯等（家計急変）

基準日 令和 8 年 7 月 1 日

必ず4点チェックを入れてください

消せる筆記具（鉛筆・フリクションペン等）不可

基準日
※家計急変が令和8年7月1日以前：令和8年7月1日
※家計急変が令和8年7月2日以降：家計急変のあった日の翌月1日

徳島県専攻科の生徒への奨学のための給付金受給申請書

次の事項を確認の上、□にレ点を付けてください。

☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。

☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、徳島県の求めに従いその全額を即時返還します。

☒ 私は徳島県以外の都道府県に専攻科奨学給付金の申請は行っておりません。

☒ この申請の対象となる専攻科の生徒は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別給付金を受給している専攻科の生徒を除く）の支弁対象ではありません。

家計急変申請を希望する場合はレ点チェック

専攻科

徳島県専攻科の生徒への奨学のための給付金

日中連絡の取れる電話番号

該当者はレ点 ☒ 家計急変

申請者住所等	〒 770-0855 徳島市新蔵町1丁目67番地	TEL 090-1234-XXXX	ふりがな	せんだ こうじ
専攻科の生徒との関係	父母 主たる生計維持者 ・ 生徒本人			
申請者氏名	専田 攻史			

【対象となる専攻科の生徒について】

ふりがな	せんだ しょう			生年月日	昭和 19 年 4 月 2 日	基準日時点の年齢	19 歳
生徒氏名	専田 奨						
在学する学校	学校の名称	☒ 公立 ☐ 私立 徳島県立記載例高等学校			学年	1 年	
	学校の種類	☒ 高等学校 ☐ 中等教育学校(後期課程)			専攻科の名称	専攻科 看護科	
	学校の所在地	徳島 都道 阿南 市区 〇〇町××△△番地					
	在学期間	令和 8 年 4 月 1 日 ~					
過去の他の高等学校等専攻科における在学期間	学校名	立		年 月 日	学校の種類・専攻科の名称	在学中の給付金受給回数 なし 1回 2回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐	

【生計維持者の収入等の状況について】 次の者の地方税の課税状況が分かる書類（個人番号・課税証明書等）を提出します。
また、記入上の注意【生計維持者の収入等の状況について】ホに該当する場合は扶養親族申告書を提出します。
地方税の課税状況がわかる書類を提出する者の氏名等及び生徒との続柄を記入してください。

ふりがな	氏名	続柄	
せんだ こうじ	本人による自署	父	
専田 攻史	※本人による自署		
ふりがな	氏名	続柄	
せんだ たまえ	本人による自署	母	
専田 給恵	※本人による自署		
個人番号を提出する場合は、記入してください。 西暦で8桁になるように記入 個人番号を提出する場合は、記入してください。			
生年月日 ※西暦8桁で記入	1 9 7 1 年 0 1 月 0 1 日	生年月日 ※西暦8桁で記入	1 9 7 2 年 1 2 月 3 1 日
課税地 ※1月1日時点の居住地	徳島 都道府県 徳島 市区町村	課税地 ※1月1日時点の居住地	徳島 都道府県 徳島 市区町村

町村の場合、〇〇郡は省略

裏面につづく

※審査担当者使用欄（記入しないでください。）

※支給決定額	円
※家計急変	月 日 (/ 1 2)

【1】【生徒の国籍・在留資格・在留期間等について】

記 載 例

全 員 記 入

(次のいずれかの該当する□にレ点をつけてください。)

高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します

①、②のいずれかに必ずレ点をつけてください。

① ☐ 日本国② ☐ 日本国以外

【2】【生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するための添付書類について】

全 員 記 入

(生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、いずれかの□にレ点をつけてください)

生徒本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します

① ☐ 「高等学校等専攻科修学支援金支給決定（支給予定）通知書の写し（コピー）」を添付します。② ☐ 「住民票の写し（市町村発行の**原本**：コピー不可）」を添付します。
※国籍が「日本国」の生徒は**本籍**が記載、「日本国以外」の生徒は**国籍・在留資格・在留期間等**が記載された住民票の原本③ ☐ 「特別永住者証明書の写し（コピー）」を添付します。【2】の①・②の「日本国」・「日本国以外」のどちらを選択された場合も、
①～④のいずれかに必ずレ点をつけて、**チェックをした書類を必ず学校へ提出してください。**④ ☐ 「在留カードの写し（コピー）」を添付します。上記【1】で「② 日本国以外」を選択した場合、かつ【2】の②～④を選択した方は、以下の該当する□にレ点をつけてください。
また、必要事項を記入してください。

生徒本人の国籍・在留資格・在留期間等を以下のとおり①～⑦のいずれかに、必ずレ点をつけてください。

① ☐ 特別永住者② ☐ 永住者③ ☐ 日本人の配偶者等

在留期間（満了日）

④ ☐ 永住者の配偶者等

在留期間（満了日）

⑤ ☐ 定住者

在留期間（満了日）

日本国に永住する意思の有無

☐ はい（あり）☐⑥ ☐ 家族滞在

在留期間（満了日）

日本国の小学校の
卒業の有無等

小学校名

所在地

在留期間（満了日）

日本国の中学校の
卒業の有無等

中学校名

所在地

日本国で就労する意思の有無

☐ はい（あり）☐ いいえ（なし）⑦ ☐ 上記以外の在留資格
(留学等)

在留期間（満了日）

(西暦)

年

月

日

③～⑦の在留期間は、在留カード等に記載されて
いる「在留期間（満了日）」を西暦で記入してく
ださい。⑤の定住者の方は、「日本国に永
住する意思の有無」の「はい」、
「いいえ」のいずれかに必ずレ点
をつけてください。⑥「家族滞在」の方は、日本国の小・中学校卒業の有無：「卒業し
た」、「卒業していない」のいずれかにレ点をつけて、卒業した学校名と
所在地を記入してください。⑥の家族滞在の方は、「日本国で就労する意思の有無」の「は
い」、「いいえ」のいずれかに必ずレ点をつけてください。

生徒の国籍が「日本国以外」であり、在留資格が「家族滞在」の方で、下記のすべてに該当する場合は、⑧⑨の□にレ点をつけてください

・上欄の（2）⑥ 家族滞在の欄で、「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ点

・上欄の（2）⑥ 家族滞在の欄で、「日本国で就労する意思がある」にレ点

「家族滞在」の方で、日本国の小・中学校を卒業した方は、
それぞれの「卒業証書のコピー」または「卒業証明書」を、
住民票・在留カード等のコピーとともに提出してください。⑧ ☐ 「日本国の小学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。⑨ ☐ 「日本国の中学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。